

がん化学療法レジメン

氏名: _____
 ID: _____
 体表面積: _____ m² 体重: _____ kg

レジメン名 **トラスツズマブ+PTX**
 対象疾患 進行・再発胃がん
 診療科 外科、消化器内科
 施用者 _____

1 投与薬剤名、投与量、投与方法

投与薬剤名	投与量	投与可能量(mg)	溶解、希釈液	投与方法
① 生食	250mL			血管確保とフラッシュ
グラニセトロン バッグ	3mg/50mL (1袋)		混注	15分かけて点滴静注
② ファモチジン	20mg/20mL (1A)			
ポラミン	5mg/1mL (1A)			
デキサート	6.6mg/2mL (2A)			
③ パクリタキセル	80mg/m ²		生食250mL	60分かけて点滴静注
④ トラスツズマブ	初回8mg/kg 2回目以降6mg/kg		生食250mL	特記事項参照

※ トラスツズマブのみの投与日: ①④を行う。
 ※ パクリタキセルのみの投与日: ①②③を行う。

2 投与方法の図式

時間 (hour)	1	2	3	4	5
① 生食	→				
② グラニセトロンなど	→				
③ パクリタキセル	→				
④ トラスツズマブ	→				

3 投与スケジュール

トラスツズマブは3週毎。パクリタキセルは3週投与1週休薬。

4 特記事項

- ・ パクリタキセルはnonDEHPのルートで点滴を行う。
- ・ パクリタキセルはアルコールに過敏な方には慎重に投与。
- ・ パクリタキセルの投与にはインラインフィルター(0.22 μm以下)を使用すること。
- ・ トラスツズマブは初回90分で投与。忍容性が良好であれば60分、その次は30分まで短縮可能。
- ・ トラスツズマブは注射用水(60mg:3mL、150mg:7.2mL)で溶解。溶解後濃度は21mg/mLとなる。
- ・ パクリタキセルを投与の際は投与速度を補正する。